

NAGAKUTE

ながくて

議会だより

No.74

2011年(平成23年)
6月1日



議会の新体制決まる

5月臨時議会

主な
内容

- 新議員アンケート…………… 2、3p
- 各種委員会等委員・
6月定例議会開催予定…………… 4p

新議員 アンケート

抱負などを聞きました

4月24日に行われた長久手町議会議員選挙で、
20人の顔ぶれが決まりました。
そこで、新議員を紹介するために、次の3項目で
アンケートを行いました。

- ① 議員としての抱負 ② 将来の長久手について ③ 趣味

敬省略。年齢は5月1日現在。○数字は当選回数。順番は議席順。

議長 丹羽 茂雄

副議長 水野 とみ子

文教福祉委員



さとう ゆみ
① 33歳

- ① 計画の段階から住民の声を反映させ物事を進めていくしくみづくりに取り組みます。また、議論し合う活気に満ちた議会にしていきたい。
- ② 人口増加にしっかり対応し、住民が暮らしやすい環境を整えていきたい。人と自然が調和したまちづくりをすすめます。
- ③ 水泳、雑貨屋めぐり

文教福祉副委員長



すえ 規代
① 51歳

- ① 町民の税金である予算配分を公正かつ適切なものにするため最大限の努力をする。将来を担う次世代に負の遺産をのこさないよう懸命に取り組む。
- ② 災害時でも高齢者・障がい者が取り残されない町。あらゆる組織の連携により安心な暮らしと助け合いのできる町。
- ③ B級グルメ巡り

建設環境副委員長



青山 直道
① 53歳

- ① 町民皆様の声にきちんと耳を傾け、しっかり勉強し行政に届けます。保育園の増設等若い世代の子育て支援と共に、お年寄りにもやさしい町づくりを目指します。
- ② 伝統を守り、緑豊かな自然を残しながらも新しい住民に開かれた街、隣近所のつながりのある街。
- ③ DIY、ゴルフ、野球

総務まちづくり委員



岡崎 つよし
① 57歳

- ① 地域の皆様から頂いた多くの暖かい支援こそがこれからの活動の源です。そして、期待に応えるため日々努力、即実行。
- ② 共生する町、長久手。高齢者は若い人に道を教え、若い者は大人達の後姿に学ぶ。すべての人が共生できる町、それが将来あるべき長久手の姿。
- ③ 家族旅行

建設環境委員長



田崎あきひさ
② 31歳

- ① 最年少議員として次世代にわたり持続可能な長久手のまちづくりに取り組み、長久手全域の現場に足を運びます。多くの声をお聞かせ下さい。
- ② 町の風格は文化にあり、人のにぎわいは魅力ある場所がつくりだす。暮らしやすさを維持したい。
- ③ スキューバダイビング、合気道、絵手紙

総務まちづくり委員



吉田 ひでし
③ 52歳

- ① 新たに3期を託して頂きました皆様からの「908票」に恥じないよう、町政・行政の今そして未来を考え、孫子に「負の遺産」を残さない、住民のための「まちづくり」に取り組ませて頂きます。
- ② 「生きていて」「この街に住んで」よかったと思って頂ける町にする。
- ③ 料理と掃除

建設環境委員



川本 勝幸
③ 66歳

- ① 初心に戻り、住民主体の町づくりに努め、自主・自立の行政の実現に取り組んでいく。
- ② 元気で活気があり、未来に希望がもて誰もが安心して暮らせる町。
- ③ 有機農業による野菜・米作り、スポーツ観戦

文教福祉委員



正木 祥豊
④ 71歳

- ① 政治は生活そのもの、地方自治の役割りは国の足らざるを捕うところにある。福祉の充実と教育はナンバーワンよりオンリーワンの人材育成を。
- ② 日本の歴史は長久手の町で創られた。この歴史認識を基調にリニモを中心とした町づくりを築き上げたい。
- ③ 読書と下手なゴルフ

文教福祉委員長



佐野 尚人
② 45歳

- ① みんなの目線で見て、みんなの声を聞いて、その声を行政とともに形にしていきたいと思います。
- ② 子どもたちを健やかに育てるように自然と都市とが調和した、人に、環境にやさしい街づくりをすすめていきたい。
- ③ 音楽鑑賞(ロック)、読書(ミステリー)、ソフトボール、野菜づくり

文教福祉委員



加藤 和男
② 59歳

- ① 私は、みなさんと共に安心・安全で「支えあう笑顔の長久手」をめざして緑豊かな歴史と文化の町づくりをしたいと思っております。
- ② 地方分権の進む中、長久手町にとって住民力をつけること。そして魅力ある、住んでみたいと思えるような町づくりが必要である。
- ③ ソフトボール、ゴルフ、詩吟

総務まちづくり副委員長



木村 さゆり
② 48歳

- ① 町民の皆様の声を大切に、子育て支援、安心な高齢社会、行財政改革の推進に全力で取り組んでいきます。
- ② 地域資源を活かしたブランドを発掘し、交流都市として魅力あふれる町づくりを推進していく事が重要であると考えます。
- ③ 音楽鑑賞

建設環境委員



水野 とみ子
③ 60歳

- ① 女性の視点で、一人を大切に、人間主義の政治に一所懸命取り組みます。
- ② 未来の宝である子どもたちを慈しみ育む教育が重要と思います。
また、老若男女が支えあい、たとえ一人になっても安心して暮らせる社会づくりの構築が必要と思います。
- ③ 話題の街を散策

総務まちづくり委員



原田 秀俊
④ 63歳

- ① 3・11東日本大震災は、住民の皆さんの命と暮らしを守るために議員の役割は大きく、改めて責任の重さを実感しています。長久手町の防災体制を根底から見直しを進めていきます。
- ② 住民が主人公として尊重される福祉と防災に強い市政をつくりあげる。
- ③ 写真・映画鑑賞

文教福祉委員



じんの 和子
③ 61歳

- ① 住民目線で問題を提起し、暮らしの安心が実感できる政治をめざす。住民参画のまちづくりのため努力。子育て支援や生活弱者対策に重点。議会改革に取り組んでいく。
- ② 想定外の事が起きたと後悔する前に、問題を多面的に捉え情報収集、自ら取り組む必要性を実感。
- ③ 書道、ウォーキング

建設環境委員



浅井 たつお
③ 63歳

- ① 行政の現状を変えるために活動してきました。情報公開、住民参画いずれも不十分です。
地方の時代は住民自治の時代、住民による住民のための行政に改革。
- ② 野外環境が子供を育てます。身近に人と自然あふれるまちづくりを!
- ③ 野菜作り、テニス、スキー、釣り、作品鑑賞

総務まちづくり委員長



加藤 武
⑤ 67歳

- ① 町民の立場で行政をチェックし活動します。是々非々の精神を貫き、行動して行きます。長久手に住んで良かったと思える、まちづくりを実行する。
- ② 無駄を無くし福祉・医療・子育て関係の予算を充実させる。
- ③ 郷土史研究、ゴルフ、ドライブ、さつき盆栽

文教福祉委員



伊藤 祐司
③ 54歳

- ① 初心で掲げた「こまめに聴き取り、しっかり勉強、きちんと提案」の行動理念のもと、皆様とともに誇れるふるさと創りに努めていきたい。
- ② 争い事がなく人々が穏やかでのんびりと自然の中に溶け込み日々健康で暮らせるそんな街になってほしいなと思う。
- ③ スポーツ観戦、読書

総務まちづくり委員



水野 竹芳
③ 70歳

- ① 「福祉と環境」の時代、もっと豊かな長久手に。公約実現のため、住民の方々と一体となって、皆様の期待に添うように努力したい。
- ② 地域住民の期待に添うように、可能な限り緑を残した、まちづくりを住民の方々と話し合いながら進めていきたい。
- ③ 囲碁、旅行

総務まちづくり委員



丹羽 茂雄
③ 54歳

- ① 町民に開かれた議会を目指し、議会基本条例を制定し、議員定数・防災・子育て諸問題を解決して行きます。
- ② 長久手町は今、愛知県で一番住みたい町になっています。将来一番住んで良かった町にします。
- ③ ゴルフ、スポーツ観戦

建設環境委員



川合 保生
⑤ 61歳

- ① 初心忘れず4期16年の経験をふまえ、住民の皆様との対話を重視して、ご意見を町政に活かしてまいります。
議会の活性化を図るため、議会基本条例の制定に努力します。
- ② 子どもから高齢者まで住民が住みやすい医療・福祉・防災・防犯の充実した町。
- ③ 読書

各種委員会等委員

常任委員会

総務まちづくり委員会	◎加藤 武 ○木村さゆり 岡崎つよし 吉田ひでき 原田秀俊 水野竹芳 丹羽茂雄
文教福祉委員会	◎佐野尚人 ○すえ規代 さとう ゆみ 正木祥豊 加藤和男 じんの和子 伊藤祐司
建設環境委員会	◎田崎あきひさ ○青山直道 川本勝幸 水野とみ子 浅井たつお 川合保生

議会運営委員会

議会運営委員会	◎伊藤祐司 ○じんの和子 田崎あきひさ 正木祥豊 加藤和男 木村さゆり 原田秀俊
---------	---

特別委員会

議会だより編集特別委員会	◎浅井たつお ○さとう ゆみ すえ規代 加藤和男 木村さゆり 水野竹芳
--------------	--

(◎委員長 ○副委員長)

その他の委員

尾張旭市長久手町衛生組合議会議員	さとう ゆみ すえ規代 正木祥豊 木村さゆり じんの和子
尾張東部衛生組合議会議員	青山直道 吉田ひでき 川本勝幸 加藤 武 水野竹芳
愛知中部水道企業団議会議員	岡崎つよし 佐野尚人 加藤和男
公立陶生病院組合議会議員	田崎あきひさ 原田秀俊
尾張農業共済事務組合議会議員	伊藤祐司
監査委員	川合保生
農業委員	浅井たつお

TOPICS

長久手町議会定例会の一般質問の録画映像をインターネット配信します。

- 閲覧場所 長久手町議会ホームページ
- 閲覧開始議会 平成23年第2回定例会(6月議会)から
- 閲覧開始日 6月23日(木)から。
- その他 配信する録画映像は、会議名検索、発言者検索、会派検索、フリーワード検索ができます。

6月定例議会開催予定

(平成23年6月9日～6月28日 20日間)

月日	曜日	開催時間	会議日程	議事事項
6月 9日	木	午前10時	本会議	議案(上程・説明)
6月10日	金	午前10時	本会議	議案質疑・委員会付託
6月14日	火	午前10時	本会議	一般質問
6月15日	水	午前10時	本会議	一般質問
6月16日	木	午前10時	本会議	一般質問
6月20日	月	午前10時	常任委員会	
6月21日	火	午前10時	常任委員会	
6月22日	水	午前10時	常任委員会	
6月24日	金	午前10時	議会運営委員会	
6月28日	火	午前10時	本会議	議案委員長報告・討論採決

6月定例議会への請願・陳情の提出締切日は6月2日(木)正午です。

編集にあたり

- 去る人あれば、来る人あり。
- 流入人口の増大で人口要件を満たし市制目前になりましたが、町民・市民のまなざしはより強く議会・議員に向けられています。
- この半世紀で村は町になり当然であるかのごとく市制へと移行準備が進行しています。
- 区画整理に伴って自然環境や先人の「思い」を映した手仕事の証は消えたかのようです。
- 物があふれ、街には人があふれているながら何か心満たされません。このたびの関東・東北地方の災禍は私たちが忘れてきた心、捨ててきたモノの価値や必要性を改めて見直す機会になりました。
- 時は流れ時代は変わっても、私たちをふくむ環境との本質的な関係は変わることはありません。
- 原点にもどり、議員一人一人の「思い」が「議会だより」の紙面を通じ、町民の皆様に伝わるよう新編集委員一同、工夫・努力してまいります。

たつお

編集特別委員

委員長	副委員長	
浅井 たつお	さとう ゆみ	すえ 規代
加藤 和男	木村 さゆり	水野 竹芳